

2012年貿易統計(速報)の概要

【輸出】

- 2012年の輸出は、船舶、半導体等電子部品などが減少し、総額で63兆7,446億円(前年比▲2.7%)と2年連続で減少した。数量も▲4.5%と2年連続で減少した。
- 地域別にみると、米国向け以外は減少した。

<地域別>

(伸び率)

対 米国	+11.7%	2年ぶりの増加
対 EU	▲14.7%	3年ぶりの減少
対 アジア	▲5.0%	2年連続の減少
対 中国	▲10.8%	2年連続の減少

<5大輸出品目>

(億円)

(増減率)

自動車	92,251	+ 12.4%
鉄鋼	34,957	▲ 5.8%
半導体等電子部品	33,398	▲ 6.3%
自動車の部分品	31,984	+ 6.7%
原動機	22,603	▲ 2.4%

【輸入】

- 2012年の輸入は、LNG、原油及び粗油などが増加し、総額で70兆6,720億円(前年比3.8%増)と3年連続で増加した。数量も2.1%と3年連続で増加した。
- 原油入着価格は114.5ドル(同+5.2%)となった。

<地域別>

(伸び率)

対 米国	+ 2.5%	3年連続の増加
対 EU	+ 3.6%	3年連続の増加
対 アジア	+ 3.0%	3年連続の増加
対 中国	+ 2.7%	3年連続の増加

<5大輸入品目>

(億円)

(増減率)

原油及び粗油	122,476	+ 7.3%
LNG	60,015	+ 25.4%
衣類・同付属品	26,786	+ 3.1%
石油製品	24,606	+ 10.5%
石炭	23,142	▲ 5.9%

【収支】

- 輸出から輸入を差し引いた収支は▲6兆9,273億円の赤字となった。比較可能とされる1979年以降、赤字となったのは1979年(1.7兆円)、1980年(1.7兆円)、2011年(2.6兆円)に続き、2012年は2年連続、4度目、かつ過去最大の赤字となった。

【コメント】

- 2012年の貿易赤字の主因となったのは、中国およびEU向けの輸出の減少である。中国向けは中国経済の減速を背景に、原動機、鉄鋼などが減少したほか、尖閣諸島の国有化を巡る日中関係の悪化などで自動車も14.0%減となり、全体では10.8%減となった。また、EU向けは、自動車、半導体等電子部品などが落ち込み全体では14.7%となった。また、火力発電向けのLNGの輸入が昨年に続き高水準で推移し、過去最高となったことも影響した。
- 足元2012年12月の動向は、輸出が自動車、船舶、建設用・鉱山用機械などが減少し、7ヵ月連続の減少となった。中国向けが7ヵ月連続の減少となったことに加え、米国向けも14ヵ月ぶりに減少した。一方、輸入は、暖房需要期を迎え原油及び粗油やLNGが増加したほか、医薬品なども増加し、2ヵ月連続の増加となった。その結果、12月の収支は6,415億円の赤字となり、6ヵ月連続、12月としては過去最大となった。
- 今後、中国、欧州の景気の行方、円安に伴うエネルギーコストの上昇など、貿易赤字の改善にはいくつもの下振れリスクがあるといえる。

<過去の貿易赤字>

(単位:億円)

年	輸出	輸入	収支	備考
1979	225,315	242,454	▲17,138	
1980	293,825	319,953	▲26,129	2番目
2011	655,465	681,112	▲25,647	3番目
2012	637,446	706,720	▲69,273	過去最大

(調査グループ 保田明子)

2012年貿易統計の概要(財務省1月24日発表)

【地域別概要】

単位: 億円、%(対前年同月比)

		輸出				輸入				総額		収支	
		金額	伸び率	(数量)	(価格)	金額	伸び率	(数量)	(価格)	金額	伸び率	金額	伸び率
2012年	対世界	637,446	-2.7%	-4.5%	1.9%	706,720	3.8%	2.1%	1.6%	1,344,166	0.6%	-69,273	170.1%
	対米国	111,848	11.7%	9.0%	2.4%	60,819	2.5%	4.8%	-2.2%	172,667	8.3%	51,029	24.9%
	対EU	65,002	-14.7%	-15.0%	0.4%	66,399	3.6%	2.4%	1.1%	131,402	-6.3%	-1,397	-
	対アジア	348,629	-5.0%	-6.2%	1.3%	312,915	3.0%	-0.1%	3.1%	661,544	-1.4%	35,714	-43.3%
	対中国	115,114	-10.8%	-	-	150,327	2.7%	-	-	265,442	-3.6%	-35,213	102.4%

(備考)

		金額	数量	(主要増加品目)			(主要減少品目)		
対世界	輸出	2年連続の減少	2年連続の減少	自動車	-	-	船舶	半導体等電子部品	鉱物性燃料
	輸入	3年連続の増加	3年連続の増加	LNG	原油及び粗油	通信機	-	-	-
対米国	輸出	2年ぶりの増加	2年ぶりの増加	自動車	自動車の部分品	原動機	-	-	-
	輸入	3年連続の増加	3年連続の増加	航空機類	医薬品	LPG	穀物類	-	-
対EU	輸出	3年ぶりの減少	2年連続の減少	-	-	-	自動車	半導体等電子部品	科学光学機器
	輸入	3年連続の増加	3年連続の増加	自動車	医薬品	航空機類	-	-	-
対アジア	輸出	2年連続の減少	2年連続の減少	-	-	-	鉄鋼	鉱物性燃料	プラスチック
	輸入	3年連続の増加	3年ぶりの減少	通信機	石油製品	原油及び粗油	音響映像機器	-	-
対中国	輸出	2年連続の減少	-	-	-	-	原動機	鉄鋼	自動車
	輸入	3年連続の増加	-	通信機	電算機類	自動車の部分品	音響映像機器	非鉄金属	鉄鋼

2012年 円ドルレート: 79.6円/ドル(前年80.0円と比べ0.5%の円高)・・・税関長公示レート

原油入着価格: 114.5ドル/バレル(前年同月108.9ドルと比べ5.2%高)

【輸出上位品目】

		①自動車		②鉄鋼		③半導体等電子部品		④自動車の部分品		⑤原動機		⑥科学光学機器	
		金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
2012年	対世界	92,251	12.4%	34,957	-5.8%	33,398	-6.3%	31,984	6.7%	22,603	-2.4%	20,841	-1.2%
	対米国	30,331	23.8%	2,543	12.1%	2,260	-3.5%	7,674	18.8%	5,643	16.1%	2,478	-4.5%
	対EU	6,988	-25.7%	786	-17.5%	1,653	-34.8%	4,110	-2.8%	3,174	-15.9%	2,456	-20.5%
	対アジア	14,423	5.1%	25,868	-9.1%	28,801	-3.9%	13,923	0.2%	9,880	-10.2%	14,189	3.3%
	対中国	4,795	-14.0%	5,440	-19.0%	9,792	-4.9%	5,935	-10.4%	2,937	-34.3%	6,700	7.7%
	対中東	11,745	39.7%	1,969	26.5%	19	-47.0%	852	-0.1%	726	-1.4%	175	-2.9%
	対ロシア	6,240	6.0%	286	-16.4%	6	112.2%	477	169.1%	226	41.2%	76	8.6%

【輸入上位品目】

		①原油及び粗油		②LNG		③衣類・同付属品		④石油製品		⑤石炭		⑥通信機	
		金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
2012年	対世界	122,476	7.3%	60,015	25.4%	26,786	3.1%	24,606	10.5%	23,142	-5.9%	21,478	36.3%
	対米国	-	-	179	7.0%	161	13.6%	980	25.4%	1,181	-7.9%	932	2.8%
	対EU	103	99.1%	250	全増	1,226	6.5%	463	28.3%	0	345.8%	702	27.5%
	対アジア	9,425	40.0%	19,670	0.8%	25,109	2.8%	15,324	23.3%	4,196	-9.1%	19,416	38.8%
	対中国	103	163.0%	-	-	20,658	-0.4%	207	-47.7%	510	-35.2%	14,577	44.8%
	対中東	101,109	2.6%	17,355	35.7%	3	-19.8%	6,206	-9.3%	-	-	52	5.2%
	対ロシア	5,829	17.6%	4,940	31.1%	0	241.4%	631	-40.3%	1,426	-6.7%	0	-35.7%